

編集後記

本号には、国際会計研究学会第9回東日本部会（2018年7月7日、日本大学経済学部）、第9回西日本部会（2018年7月21日、九州産業大学）、第35回年次研究大会（2018年9月7日から9日、中部大学）で発表された報告のうち、統一論題の応募論文10篇、自由論題の応募論文（査読論文）2篇、基調報告論文1篇と研究グループ「IFRSの強制適用に関する国際比較研究」（主査：中野貴之）の中間報告と研究グループ「グローバルビジネスの会計課題に関する研究」（主査：柴健次）の最終報告が掲載されている。上記の査読論文2篇は、自由論題の応募論文から厳正なる査読を経て採択され、掲載された。その他に自由論題の応募論文が8篇あったが採択されなかった。統一論題の応募論文と基調報告論文は査読を経ずに掲載している。

本号の発刊にあたり、査読を快く引き受けていただいた会員の先生方及び編集委員の先生方には、学会の発展のために多大のご貢献をいただいた。また、編集委員会幹事の小形健介先生（大阪市立大学）には、編集作業すべてにわたり委員長を補佐し、発刊までこぎつけていただいた。これら諸先生のご貢献なくしては無事発刊できなかったことであろう。ここに、深い謝意を表したい。

編集委員長 柴 健次

編集委員会

委員長 柴 健次

委員 井上 達男 川村 義則 向 伊知郎 米山 正樹

幹事 小形 健介
